

# 肝ぞう通信

## 第 5 号 《 C 型肝炎とお薬について 》

### お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院 1 階  
総合相談室

受付時間：  
平日 9：00～15：00  
土曜日 9：00～12：00  
(第 2・4 土曜日除く)

### 豆知識

C 型肝炎の治療薬は高額な物が多いです。高額療養費制度などの利用により、治療にかかる自己負担を軽減できる場合があります。

### 次回号

テーマ：脂肪肝  
12 月 1 日発行予定

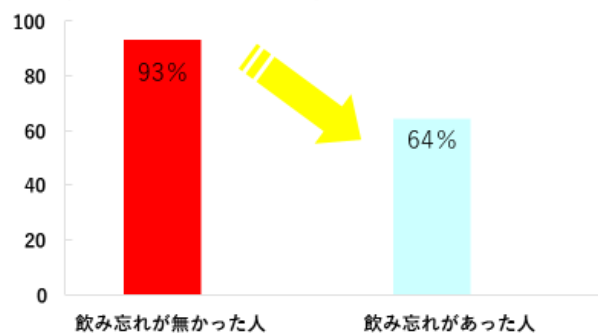
### 発行責任者

東海大学医学部付属病院  
肝疾患医療センター長  
加川 建弘

今年のノーベル医学・生理学賞でも話題になりました C 型肝炎ですが、C 型肝炎の治療薬は近年目覚ましい進歩を遂げました。長い間はインターフェロンを中心とした治療が行われていましたが、治癒率が従来よりも高く、副作用がきわめて少ない飲み薬が開発されました。現在も、新たな C 型肝炎治療薬が次々と発売されています。しかし、お薬をきちんと飲まなければ、治療はうまくいきません。そのためお薬の飲み忘れがない事が成功のカギとなります。

飲み忘れと治療成功率の関係

C型肝炎治療薬の服薬状況と治療効果  
SVR(治療の効果を表す指標)



飲み忘れないことが成功のカギです

お薬の飲み忘れを防ぐ方法として、薬を食卓など見える場所に置く、カバンに 1 回分入れておく、携帯等でアラームを服用時間にセットする、飲み忘れを防ぐグッズを活用するなどがあります。